令和7年第5回

久山町議会9月定例会

一般質問通告書

質問順		議員氏名	
о н ос п	1	佐伯	勝宣
8月26日(火)	2	阿部	哲
(95)	3	本田	光

令和7年8月26日(火)9時30分~

1 0 / 1 - 0 1.	(> • /	. , .	~ / J
質問順1番		佐伯	勝宣

		11日 勝旦
質問事項	質問の要旨	質 問 の 相 手
1. 下久原公民館の新築と町の情報公開について	は、現在と同じ場所に新築することでの見積もりととらえる。土地取得等の利害関係はからまないと捉えられるが、6月の佐伯の一般質問後の下久原区側と町との公民館新築に関する協議の会議録は全文黒塗りで開示された。個人情報保護にかかる情報はあまりないとみられるが、全文黒塗りに至った経緯は。	町 長 総務課長
	 ② 先日お盆期間、福岡県エリアに線状降水帯が発生し、水害に備える緊張が高まった。久原側の河川整備により2009年夏の時の被害と比較し改善はされてきたとみられるが、大雨避難が想定される場合、改めて現在の同区の公民館の位置づけ、町の考え方を教えてもらいたい。 ③ 久保橋架け替えの際、町は下久原区執行部側の描く画図・要望を受けてから具体的に町が動いたと記憶する。今回、同区民が総会で知るより先に町が動いて初期予算を付けている。手順にそごがあるとみるがどうか。 	
2. 中学校給食導入と	① 中学校ランチサービスの本年度の月ごとの喫食率	町 長
ランチサービスにつ	(生徒のみ)はどうか。	教育長
いて	② ランチサービスの残食量はどうなっている。具体的 に数字の推移は。	教育課長
	② ②について、前年度でベテランの栄養教諭がやめられたが影響はないか。現在、(株)はたなか側とランチサービスのメニュー等栄養指導のすり合わせは町の意向を尊重した形で行われているか。	
	④ 給食無償化の議論があるが、町の考えは。また、ランチサービスには町の補助があるが、同様にお弁当持参にはなぜ補助がないのかという疑問の声が保護者から聞こえる。併せて見解を聞きたい。	
	⑤ ランチサービス・親の手弁当・パン食のいずれも喫食出来ていない生徒は現在どれくらいいるのか、率は。教育現場の対応はできていると考えるか。	
	⑥ 大野城市の給食導入の要望への動きで、上記⑤にからんで安心安全でおいしい給食を皆が食べれるように願う生徒の手紙が披露され、反響があった。 お昼を食べられない同級生をその友だちが心配する必要がない、皆が等しく同じものをおいしく食べられる教育環境を整えることは大事であると考え	

令和7年8月26日(火)9時30分~

質問順1番	佐伯	勝宣

質問事項	質問の要旨	質 問 の 相 手
	るがどうか。	
3. 災害対策と復旧に ついて	① 九州エリアで線状降水帯が発生し、8月10・11日、 久山町も豪雨に見舞われた。被害の状況と対応は。	総務課長
	② 学校橋の損傷の一件もあり豪雨後の橋の状況が気になる。老朽化が懸念される橋の状況把握はどうなっているか。	都市整備課長
4. オリーブ事業につ	3月議会最終日に質問した件の経過と意思確認。今年度	町 長
いて	の予定とオリーブ栽培事業の近年の収益の状況は。また、これまでの同事業を検証し今後について考える意志 はどうか。まとめて問う。	産業振興課長

令和7年8月26日(火)9時30分~

	質問順2番	阿部 哲
質問事項	質問の要旨	質問の 相 手
1. 久山町役場庁舎の今後について	現在の庁舎は、1970年10月の落成式から55年が経過しており、糟屋郡内でも1番古いのではと思う。当時はワンフロアで広く感じた事務室も、今では狭く窮屈さを感じる状況である。とじひもは千枚通しでこより、カーボン紙による三枚複写、計算はそろばんといった時代から半世紀が経過した。現在、国や県からの多種多様な要請資料や要望資料が増加・煩雑化し、さらに住民サービスの向上も求められている。そのため、これらに的確に対応出来うる庁舎が必要ではないかと考える。具体的な課題について、以下の点を伺う。 ① 会議室が非常に少ない現状について、どのように認識しているか。 ② 各種団体の会議開催時の駐車場不足、職員の半数以上が町外者であることによる駐車場不足、さらに考えているか。 ③ 職員の更衣室や休憩室、職員用トイレの充実について、現状と今後の方針はどうか。 ④ 電算システムや各種設備の観点から見た庁舎位置の適否について、どのように判断しているか。 ⑤ 庁舎建設用地の確保や建設資金の確保および基金積立について、どのような考えを持っているか。	中 一 長

1. 1	令和7年8月26日(火)9	
		本田光
質問事項	質問の要旨	質問の
1. 久山町総合運動公園スポーツゾーン内のサッカー場・野球場等々の事業は中止・計画の完全見直しを	① 総合運動公園スポーツゾーン整備事業の認可期限は2019年度までとなっていたが、3年間延長(2020~2022年度)期間で交付金がくるとして推進されてきた。本年3月議会で今後、残事業はいくらかかるのか、供用開始はいつなのか、この質問に対して当時の都市整備課長答弁では、併用開始については、今年度、Cグラウンドの展望広場のデッキを整備しており、補助金のつきがあまり良くないので、詳細はわからない。早ければ令和8年度に展望広場の部分開始はできるのではと考えているとあった。一方、残事業のBグラウンドについては、現在、久山町総合運動公園Bグラウンドを増基本構想業計画と、また、補助金の交付額などにより事業計画と、また、補助金の交付額などにより事業はわからない、展望広場の部分、残事業についても答えることはできないと答弁された。従って、今現在、計画する基本構想と補助金、使用開始まで町の財政負担は、大方、いくら位を見込んでいるのか。 ② 実際にBグラウンドについては、今構想を決めないと今後の事業費というのは当然出ないので、それが出た時点で協議かなと思う。民間事業者が出てこないと、サッカー場・野球場はなかなか難しいと思うらの形で民間活力の導入をしていくこともやらなければ、町の費用では難しいと思うとは答弁された。前町政を引き継がれているとは思うが、再度答弁を求めたい。	相 手 長
2. 久山中学校完全給	学校給食法および食育基本法に基づく学校給食につ	町 長
食の導入について	いては、歴代町長に対して様々な質問を再三行い、併せ	
	て申し入れ活動も重ねてきた。	
	いま、学校給食をめぐっては、食育基本法の施行以後、 「教育」としての役割も増し、地産地消の取り組みや地	
	「教育」としての役割も増し、地産地間の取り組みや地 域社会との関わりも重要になっている。	
	また、食物アレルギーによる事故、ノロウイルスなど	
	による食中毒を防ぐため調理現場には、より高度な衛生	
	管理や調理技術が文部科学省からも求められている。	
	中学校給食は、喫緊の子育て施策であり、全ての子ど	
	もが健康に育つには久原・山田両小学校同様に、久山中	

学校においても完全給食を実施すべきだと考える。改め

令和7年8月26日(火)9時30分~

質問順3番

本田 光

3			
質問事項	質問の要旨		カ チ
	て町長に尋ねたい。	相	<u>, </u>
3. 久山町の健康をテーマにした特産品開発 (オリーブ栽培事業) の現状と今後について	① 今現在は、草場地のオリーブ園のみであるが、かつて、上山田地区の原山にオリーブ苗木 430 本を植えたが育たず中断された経緯がある。オリーブ栽培時から今日まで、純然たる町税を総額いくら使途したのか。② これまでの久山町外部評価委員会の報告および町監査委員からの指摘の後、草場地域の久山町オリーブ園の今後のあり方について、町長はどう捉えて対処していく考えなのかを尋ねたい。	町	長